

一“あるさとちば”のための政策推進を



ちば自民県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

「歯の健康づくり」条例を制定 「洗髪条例」も改正に向け一歩



自民党議員会は、県民の健康づくり推進に關し、これまでも積極的な政策を打ち出しましたが、歯や口腔の健康が、肥満予防や

糖尿病予防、生活習慣病予防など全身の健康に影響を与えることが分かつてきしたことから、歯科保健をさらに前進させるため、そのより

どことなる条例を早期に制定する必要性で一致し、且議会の自民党として独自に条例案を取りまとめました。歯と口腔の健康づくりは

う。平成19年度の3歳児半科健康診査実績によれば、県内の3歳児の「むし歯患病者率」は県全体の平均が

保健統計調査によれば、10歳児の「一人平均むし歯・7本ですが、全国平均

1・54本より多く、
位となっていきます。
幼児期から成長期まで、
全国299

自民党議員会は、先に開かれた2月定例県議会で、議員発議案として「千葉県歯・口腔(くわい)の健康づくり推進条例」を独自に提案、賛成多数で可決・承認されました。県民の健康づくりに積極的に取り組む県連の方針を内外に示したもので、同じような歯・口腔条例ができるのは、北海道、長崎、新潟などに続いて全国で5番目となります。条例には、歯・口腔保健計画の策定や、歯科疾患の実態調査の実施などが盛り込まれています。また、自民党は、理容室や美容室に洗髪台の設置を義務付ける請願についても、健康福祉常任委員会で党所属議員の賛成多数で採択し、洗髪設備設置条例も改正に向けて大きく前進するようになりました。一つの条例について、特集しました。

教育関係者、保健医療福祉関係者らの責務や役割を明確にし、県の取り組みとして、市町村との連携協力、千葉県歯・口腔保健計画の策定、基本施策の推進、歯科疾患実態調査の実施等を規定しています。

議員発議の条例案は、昨年も「基本計画議決条例」が成立していますが自民党が単独で提案し、成立したのは平成13年の「暴走族取締り条例」以来のことです。

県議会で 自民党が単独提案

むし歯本数は全国29位

**自由民主党千葉県議会議員会は、
議会の活性化に取り組み、
議員提案条例を積極的にすすめます。**

政東条例めぐり白熱の討論

条例の検討過程では、まず、条例の目的と基本理念を定め、次に県、県民、歯科医師、保健医療福祉関係者、教育関係者の責務または役割、県の基本施策等の策定、基本施策等について検討し、さらに、意見募集手続きにおける意見などを踏まえ、条例案として提出したものです。

意見募集手続きにおいて、意見のあつた主な団体等は、市町村3、歯科医師会・歯科衛生士等5の8団体及び県民から合計25件の意見が寄せられました。

は、県内3歳児のむし歯有病者率が10年前から比べると、低くなつてきているが、これだけむし歯が減つてきた原因は何だと考えるのか。

答弁 基本的には、国民の歯の健康意識にあると思います。歯・口腔への関心は、生活レベルに比例しているのかなど個人的には思います。かつて日本人を描いた漫画は、メガネをかけカメラを持ち歯並びの悪い人物像が一般的でしたが、現在は、子どもの歯をケアすることは、美容や清潔感に結びつくので、歯科医師の指導を受け、親が歯磨き

ている歯磨きを使用してい
るのは、将来に備えての親
心だと思います。

ころを外す考えはありません。歯科医師との真摯な話し合いの中で、これは確實にむし歯予防の効果があるということですので、外すつもりはありません。

新聞記事のことをうんぬんされますが、この条例を通して、生涯を通じて歯・口腔の健康づくりをすることで、しっかりと県民の健康が保たれるのだという強い意志を持つています。そのような記事については、私たちはそのような志の低いものではないということをはつきりと申し上げます。

近年、理容業及び美容業の営業形態の多様化に伴い、県内にも洗髪設備を有しない施設が増加しています。短時間でカットのみを行うこれら洗髪設備を有しない施設においては、頭髪のカット後のいわゆる刈り毛の処理を、洗髪によらず吸引などにより処理しています。

この吸引などによる処理では、刈り毛を完全に処理できず、除去できなかつた微小な刈り毛など

が施設内外で飛散し、付着することから、不衛生や感染の原因になることが強く危惧されているところであります。理容所及び美容所に洗髪設備を必ず設置すること

請願の趣旨

頭髪カット後の洗髪は、一面において消費者の選択によるとの意見も見受けられます。が、県民の生活衛生水準の維持・向上の一翼を担う業としては、予防的見

地も踏まえて、県民の公衆衛生上及び感染などのリスク管理の観点から、衛生水準の一層の確保を図るために、必要に応じて洗髪が行えるように、理容所及び美容所に洗髪設備を必ず設置することを求めるものであります。

なお、当該施設が増築または改築されるまでの間は、猶予することはやむを得ないものと思料しております。

民主党 案例の検討過程
でどのような検討がなされたのか。また、パブリックコメントは、どのような団体・個人から寄せられたのか。

意見内容としては、①条例案について賛成・支持する意見4件②条例案への文言の追加・修正を求める意見18件③条例案に対する内容確認等3件となつており、条例案に対して積極的な評価がほとんどでした。

民主党 県にどのような

条 例 案 す。今年度は、本条例による予算措置は考えていません。

ちなみに、県内公立小中学校の児童生徒にフツ化物洗口を週1回実施した場合、全額県が負担すると、約1億5千万円から2億円の予算が必要になります。

ければ、諸手を挙げて賛成です。この項目を外すという修正に応じていただけないか。

もう1点、歯科医師連盟との勉強会の話がありましたが、つい先日の新聞によると、参議院選挙への応援の見返りという側面もあるとの記事がありましたが、この記事についてのコメントをお願いしたい。

An illustration showing a woman with brown hair and an orange shirt washing a man's hair in a white sink. The man has a green towel wrapped around his neck and is looking up at her. There are bubbles in the water. In the background, there is a blue wall with a white diagonal stripe and some bottles of liquid soap.

県民意見は高評価

2月県議会で自民党議員会が提出した「千葉県歯・口腔の健康づくり推進条例」について、本会議場では自民党議員会の医療問題議員研究会事務局長を務める石橋清孝県議が同条例案の提案理由説明を行つとともに、民主党と市民ネット所属議員との白熱の討論を行いました。自民党が単独で議員発議の政策条例案を議会に提出し、議場で質疑が行われたのは、9年ぶりのことでした。

答弁 県民の歯・口腔の健康づくりの推進に関する財政上の負担があるのか。

どもの保護者など一般県民を公募などで入れるべきと思うがどうか。

洗髪条例の請願を採択

カット専門店に義務付け
料金の安いカット専門店では、頭髪をカットした後シャンプーせずに吸引装置を使って刈り毛を除去するが、一般的ですが、既存の